

船舶事故調査報告書

平成28年2月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（消波ブロック）
発生日時	平成27年6月15日 04時00分ごろ
発生場所	新潟県村上市岩船港 岩船港第2西防波堤灯台から真方位020°130m付近 （概位 北緯38°11.1 東経139°25.1'）
事故の概要	漁船 ^{じんりき} 神力丸は、南東進中、消波ブロックに衝突した。 神力丸は、左舷船首外板等に凹損を生じた。
事故調査の経過	平成27年11月12日、調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報	
船種船名、総トン数	漁船 神力丸、12トン
船舶番号、船舶所有者等	AM2-5351（漁船登録番号）、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	左舷船首外板及び左舷船底外板に破口を伴う凹損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東北東、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 高潮期 日出時刻：04時20分ごろ
事故の経過	本船は、操業を終え、岩船港に向けて約9ノットの対地速力で自動操舵により南東進していた。 船長は、操舵室に設置された背もたれ付きの椅子に腰を掛け、単独で航海当直についていたところ、居眠りに陥った。 船長は、本事故当時、レーダーに備えられていた接近警報（他船などと接近した際の警報）機能を使用していたが、岩船港の北西方約5海里付近において他船が接近して同警報が作動した後、同警報を停止させていた。
分析	本船は、船長が、背もたれ付きの椅子に腰を掛け、単独で航海当直についていたところ、居眠りに陥ったことから、岩船港第2西防波堤に敷設された消波ブロックに衝突したのと考えられる。
原因	本事故は、日出前の薄明時、船長が居眠りに陥ったため、本船が消波ブロックに衝突したことにより発生したのと考えられる。